



ハイレベルな学びをカジュアルに！

DXハイスクール

高校からデジタル人材を目指す！

特進コース・理系 2年 | 中西 悠斗 さん

聖星高校では、ICTを活用した教育が充実しており、将来デジタル人材を目指すうえで非常に恵まれた環境だと感じています。一人一台の端末や電子黒板、ハイスペックなPCを使った授業は、学びをより深く、実践的なものになっています。特に、PythonやAI、3Dプリンタなど最先端の技術に触れる機会が多く、自分の興味や可能性を広げられるのが魅力です。大学との連携授業や課外講座も刺激的で、社会で求められるスキルを高校のうちから学べることに大きな価値を感じています。



AIロボット

ロボットの“人の心を読む力”に注目！

進学コース・理系 2年 | 金子 莉衣奈 さん

情報処理部にはICTやAIを楽しみながら学べる環境があります。今年度から導入されたAI搭載の人型ロボットもそのひとつ。私たちはステラと名づけて親んでいます。ステラと関わる中で感じたのは、人の行動を観察し、人が求める動きをする能力があること。「人の心を読む力」と言えるかもしれません。たとえば、寂しそうにしていると抱っこしてほしいポーズを取ったり、なでてあげるとキューキューと声を出したりして喜ばせてくれます。人の笑顔を引き出してくれるステラのようなロボットが、より身近になる未来に期待します！



LCルーム

充実した環境の中で創造性を育む

進学コース 1年 | 平野 弘太 さん

LCルームは、グループ学習やプレゼンテーション準備、アクティブラーニングなど、さまざまな学習形態に対応しています。私も週に1回グローバルスタディーズの授業で使用していますが、可動式の机や椅子、ホワイトボードが設置されており話し合いがしやすい環境です。また、プロジェクターが多数あり、話し合った意見を発表するのも便利です。このように、とても良い環境が整備されているため、新しいアイデアを出し合ったり、プロジェクトを進めたりする中で、創造性を育む場となっています。



大学入試の基礎知識

大学入試は多様化しているため、複雑なシステムと感じるかもしれません。そこで本校の進路スペシャリスト佐藤先生に、大学入試の仕組みと本校における対策を分かりやすく解説してもらいました。

大学入試の選抜方法と聖星高校における対策

総合型選抜・学校推薦型選抜対策

総合型選抜とは、「高い学習意欲」や「学びへの明確な目的意識」が選抜基準として重んじられる入試です。出願時に活動報告書等、提出書類が多くなります。**学校推薦型選抜**とは学校長の推薦を受けないと出願できない入試形態です。「公募制」と「指定校制」があります。専願と併願可能なものが混在していますが、「指定校制」はすべて専願です。本校では、サタディ・プログラム内の小論文講座で添削指導を行っています。特に3年の夏以降は希望者に対して面接・小論文指導を全教員で個別に行っています。

一般選抜対策

国公立大学では、共通テストとその大学独自の記述試験の両方の対策が必要となります。共通テスト対策については平日補講と夏期補講（前期）および2学期期末試験後から実施される特別日課で、記述試験については夏期補講（後期）と2学期の記述演習および共通テスト終了後の一般選抜受験者用の特別授業（個別含む）において対策していきます。私立大学では共通テスト利用入試や独自のマークシート方式の試験が多いのですが、記述試験を課す大学も少なくありません。マークシート対策を共通テスト対策と併用しながら行い、記述に関しては過去問演習を中心に個別対応していきます。国公立・私立とも、毎年その大学の特徴を打ち出した試験を実施してくるため、赤本などを利用した過去問演習が欠かせません。

国公立大学 ～合格の鍵～

国公立大学の魅力は授業料だけでなく、私立大学に比べて定員が少ないため教員1人がフォローする生徒数も少ないため指導が行き届きやすいという利点があります。選抜方法は前述の選抜方法3パターンですが、総合型や学校推薦型においても共通テストを課す場合が多いです。第一志望に現役で合格するためには早い段階から覚悟を決めて学習に取り組む必要がありますが、3月まであきらめず受験すれば、第一志望とは限らないが希望者の半分は国公立大学に合格できます。「どうしても国公立に進学する」という決意が大切です。

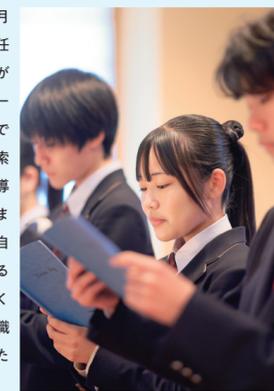
「センター試験」から「共通テスト」に。何が変わった？

共通テストは令和3年度入試から開始され、昨年が3回目の実施となりました。ITが発達したこれからの社会で活躍するには思考力や表現力などがより重要であると考えられた結果、ただの暗記にとどまらずに読解力が必要とされる内容に問題が変更されました。問題の文章量が圧倒的に増加したため、数学①は試験時間が60分から70分になりました。平均点もセンター試験より低くなる傾向があります。共通テストはセンター試験よりも事前の準備が必要になったといえます。



上智大学 カトリック特別入試

カトリック特別入試とは、カトリック校にのみ存在する総合型選抜です。本校では上智大学と南山大学の全学部全学科において大学の提示する規定をクリアすれば、希望者は全員出願することができます。合格率はその年にもよりますが、だいたい毎年80%以上です。特に上智大学に関しては受験日が早く（今年は9月27日）7月後半からクラス担任や指導担当教員と出願準備が必要になります。ホームページにも掲載されていますので「カトリック特別入試」で検索できます。いずれも受験指導を本校教員が個別に対応します。特に面接練習では必ず自分と深く向き合うことになるため、受験後は生徒が大きく成長します。卒業生から就職試験にもその経験が役立つという話をよく聞きます。



卒業生メッセージ

北海道大学 文学部
北村 優弥さん 2025年3月卒業（浜松市立南陽中学校 出身）

■ 聖星のよさ

浜松聖星高校は、先生の面倒見が良く、勉強でわからないところや曖昧な箇所を、気兼ねなく質問することができます。メンタルケアについても、常に気にかけてくれます。

■ 勉強方法

学力を伸ばすためには、答えに頼らず勉強することが必要だと感じます。AIを使ってすぐに答えを得ようとする人が多い中、自分の頭を使って深く考え抜いた人は、周りとは大きな差をつけることができると思います。



SEISEI LIFE

充実した聖星ライフ



夏服に
ポロシャツが
仲間入り



01 クラブ活動

目標はインターハイ上位入賞 100m10秒30の記録に挑戦！



CHECK
WEBSITE

陸上競技部 | 進学コース 1年 | 中村 海斗 さん

小学5年生の冬、友達に誘われて陸上競技のクラブチームに入ってから、ずっと短距離走に夢中です。浜松聖星高校は陸上部の強豪校であることと、ちょうど今年度から全天候型トラックになることが決め手となり、部活動特待生として入学しました。高校の部活動の練習は中学と比べてハードですが、だからこそその面白さがあります。大会に出場するには上位3名に入るタイムを出さなければなりません。5月下旬の県大会には出場できましたが、その際に腿を痛めてしまい、今は回復を待ちながら8月末に開

催される県西部の新人大会の準備を進めています。高校3年間の目標は、3年生でインターハイに出場して上位の成績を残すこと。現在の100mの自己ベスト10秒90を10秒30まで縮めたいです。そのために今取り組んでいるのが、筋力強化とフォームの改善です。基本の腕立てと腹筋は部活の朝練や帰宅後に毎日継続してやっています。大変なときもありますが、努力しないと先輩には追いつけません。速い先輩たちと切磋琢磨しながら、浜松聖星高校の陸上部を盛り上げていきたいです！



02 文化祭

2025年のベリタスプラザのテーマは 「#青春したい宣言」

生徒会長・文化祭実行委員長 | 特進コース 3年 | 阿部 秋桜 さん

今年のベリタスプラザも無事、成功させることができました！生徒一人ひとりが全力で取り組み、聖星高校の一員として、団結することができた結果だと思っています。生徒会行事の1つである、文化祭は終わってしまいましたが、生徒会だけでなく全校生徒一同！まだまだ「#青春したい宣言」を掲げていくつもりです！在校生からはたくさんのご意見とご協力をいただきました。次のイベントである体育祭より、新体制の生徒会執行部となります。さらにレベルアップして、より良い行事にしていきます。高校に入学したら、皆さんが主役となり、最高の青春をプロデュースしてください。



03 SATURDAY PROGRAM

聖星の学びで、 万全な受験対策で。



CHECK
WEBSITE

特進コース 1年 | 赤林 流嘉 さん

サタディプログラムは、土曜日に行われる聖星高校独自の学習プログラムです。義務制ではなく、生徒が自分の目標や興味に応じて自由に講座を選択できます。大学受験対策を中心とした講座が多い中、私は外部ALTの先生による英会話授業も受講しています。どの講座でも、先生方は休日を学びに充てたいという生徒の意欲に応え、丁寧に熱意ある授業を行ってくださいます。自分の力を高める貴重な機会です。

講座例

アドバンスト古典文法・漢文基礎 / アドバンスト数学ⅠA / 英会話(英語文法とセット) / アドバンスト現代文演習 / 理数数学 / アドバンスト実力養成数学Ⅱ / アドバンスト英語実力養成 / アドバンスト物理 / アドバンスト生物 / 共テ対策古典演習 / 共テ対策数学文系Ⅱ / 共テ対策英語 / 共テ対策化学基礎・生物基礎 / 共テ対策地理 / 共テ対策公共 / 共テ対策情報 / 小論文講座 / Thinking in English / 未来を創る幼児教育

CROSSTALK

聖星の応援歌制作プロジェクト！

HIPPYさんはどんな高校生で、どうやって夢を見つけた？

来年、浜松聖星高校は創立70周年を迎えます。

その周年記念事業として「応援歌」を制作！ 作詞作曲を手掛けてくださるのは『君に捧げる応援歌』のHIPPYさんです。応援歌にかける思いや高校生活、夢などについて語り合いました。

野村 賢一 校長

進学コース 1年
佐藤 愛莉 さん

特進コース・理系3年
原田 峻 さん

シンガーソングライター
HIPPIY さん



なぜ応援歌を？

地域で活動するシンガーだからこそ 地域のためにできることを

なぜ応援歌を制作するのか、その制作をHIPPYさんに依頼した経緯を教えてください

野村校長：2026年は創立70周年と共学化10周年を迎える記念すべき年。女子校時代から歌い継がれる校歌を大切にするとともに、男子生徒も元気に歌える歌があるといいなと思ったのが応援歌制作のきっかけです。それで生徒たちに元気の出る歌のアンケートを実施したら、HIPPYさんの『君に捧げる応援歌』が上位に上がったのです。またHIPPYさんの歌詞には本校が大事にするカトリックの精神・隣人愛の心を感じます。このたびは静岡の高校の依頼に応えてくださり、本当にありがとうございます。

HIPPYさん：こちらこそ、お声がけいただきありがとうございます！生徒さんからも僕の曲に対する支持があったことで素直にうれしいです。僕はずっと広島で活動しているシンガーです。地域で活動しているからこそ、地域の学校の応援歌に携われることは有意義なことだと思っています。本当に…あざっす！！



佐藤さん：中学校の体育祭で『君に捧げる応援歌』を歌わせてもらい、とてもいい思い出になっています。そのHIPPYさんに応援歌を作っていたらいいなって！とてもワクワクしています！

高校生活は？

時間はかかるけど、夢は叶うことがある

HIPPYさん：応援歌を作るにあたり、皆さんが大切にしている言葉や学校の特徴を知りたいと思っています。いかがでしょうか？
原田さん：先生方との距離感がいい意味で近いです。生徒と先生というより、一人の人間として接してくれるのがうれしいです！
野村校長：先日、校内の英語スピーチコンテストがありました。いい結果が出ると、応援にかけつけた仲間たちが自分のことのように喜んでくれます。他者を思う気持ちの強さ、人とのつながりが本校を表すキーワードになっているのかなと思います。HIPPYさんはどんな高校生活を送りましたか？

HIPPYさん：僕は男子校に野球で入学しました。強豪校だったので甲子園を目指していて、将来はプロ野球選手になるのが夢でした。でも大きなケガをしてしまって、それで合唱部に転じました。そのときは気づかなかったのですが、大人になってシンガーとして始球式に呼ばれマウンドに立ったとき、夢はつながっている、と思いました。長く時間はかかりましたけど、夢は叶うことがあります。お二人の将来の夢は何ですか？

原田さん：小さいときから家の構造や空間を見るのが好きで、小学校高学年のときから建築士になるという夢を持ち続けています。夢に近づこう、高校2年に進級するときも得意な文系ではなく

理系のコースを選びました。

佐藤さん：私は将来の夢はまだ決まっていません。これからいろいろ経験を積んで、これだというものを見つけていきたいです。

夢と友達のこと

夢の見つけ方、友達との接し方を 教えてください！

佐藤さん：HIPPYさんはどうやって夢を見つけたんですか？
HIPPYさん：野球って楽しいなと思った瞬間、夢になりました。野球と同時に実はピアノも始めて。今思えばそこに次の夢の種があったのだなと。いろいろなことをやってみるといいと思います。



原田さん：大好きな友達の良い部分が見えたとき、どう接すればいいのかわからないときがあります。

HIPPYさん：素直な気持ちをぶつけられなければ、いったん距離を置くのもいいかなと僕は思います。縁があればまた出会いますし、全部ひっくるめて好きだぜ！ってなるといいと思いますから。